

令和7年

蒜山自然再生協議会

事務局だより

発行日：2025.9.25

蒜山自然再生協議会
事務局

hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com

10月

風の便り

第2号

先日vol.1を発行したばかりの「風の便り」ですが、さっそくvol.2の発行です。今後は地域の回覧版に加わらせて頂くことになりました。蒜山自然再生協議会がどんな活動を行っているか、まだ馴染みのない方もいらっしゃるかもしれませんが、これを機にぜひ目を通していただけたら幸いです。イベント参加もお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。



マツムシソウ



蒜山郷土博物館
前原館長による歴史文化
レクチャー



小内海谷 植生調査



登山道センサーカメラ設置
(植生の推移を調査)



登山道巡視による
危険箇所などの点検



登山道整備イベント

●先月の活動写真ダイジェストです。活動報告一覧は裏面へ。



10～11月の行事予定

〔参加者募集中！〕

QRコードが申し込み
フォームです

■登山道整備イベント

「自然再生」のための登山道整備を実践します！

①GREENable act

10/19
穴ヶ峠

11/45
穴ヶ峠



②「今年も登山道整備はじめました」

10/6
下蒜山

11/23
穴ヶ峠



保全活動は
地道な作業の
繰り返し！



11/1～3
鳩ヶ原・天谷湿原



②防火帯の草寄せ & “茅”の収穫体験

11/22
鳩ヶ原



事務局の
活動紹介は
こちら



ひるぜんネイチャーウィーク
10/7～11にて実施されます
ネイチャーポジティブの考え方を
学び、行動に移す5日間！



皆さん「ネイチャーポジティブ」という言葉をご存じでしょうか？ごく簡単に言うと、世界的に自然環境がマイナスの状況に陥っている現状を、プラスへ転じていくというのがその趣旨です。蒜山では10/7～11の間「ひるぜんネイチャーウィーク」と題し、この考えを学び、実践にむけて行動を起こすための催しが行われます。蒜山自然再生協議会では、サイクリングツアーを通して地域の自然や文化に親しんでいた企画を検討中です。それにむけて、蒜山郷土博物館の前原館長を現場にお招きし、蒜山の歴史や文化の解説をして頂きました。お話の中

で、かつての蒜山の暮らしや文化というのは常に自然と共にあり「足るを知る」形であったこと、自然に対する畏れや感謝を忘れず、生活の身近な場面に神仏・信仰があったことなど実に貴重なお話を伺うことができました。必要なだけ自然から分けてもらう、常に自然や命に対する敬意や感謝を忘れない…難しい肩書を並べる前に、私達はかつての蒜山の暮らしにもう一度目を向け、大いに学ぶべきことがあるのかもしれません。

前原館長

ありがとうございました！



蒜山自然再生協議会 委員の方からの情報提供：津黒いきものふれあいの里

～津黒いきものふれあいの里では、以下のイベントについて、参加者を募集します～

●炭焼き体験

【日時】10月25日(土)・26日(日) 10:00～16:00

【内容】昔ながらの炭焼きの体験ができます。作業の進み具合により、体験できる内容が異なります。



●花炭を作ってみよう

【日時】11月2日(日) 10:00～12:00

【内容】森で拾った木の実・松ぼっくり・葉っぱを飾り炭にします。いろいろな素材を使って花炭づくりを楽しみましょう！



詳細は津黒いきものふれあいの里：TEL:0867-67-7011 E-mail: tsuguro@po.harenet.ne.jp まで

最近の事務局活動のご報告(概略)

【9月】

- 1日 YAMAP視察対応
(登山道保全活動連携についての模索)
- 8日 風の便りvol.1発行
- 9日 小内海谷 鳥類ラインセンサス調査
- 12日 蒜山サイクリングツアー試走
- 16日 下蒜山 巡視
- 17日 朝鍋鷲ヶ山～三平山巡視,センサーカメラ設置
- 18日 環境省インターン対応、小内海谷植生調査
- 20日 GREENable act 三平山登山道整備
- 22日 穴ヶ峠登山道整備 試行
- 19日-23日 大阪万博にて協議会活動の展示・解説
- 24日 中蒜山 巡視、センサーカウンター設置

ご報告

【wakico.原画展とタイアップ 協議会の活動を紹介】
9月11日から9月30日まで、GREENable HIRUZEN1階のショップにて、勝山在住の画家wakico.さんによる蒜山の動植物をモチーフにした原画展が開催されました。wakico.さんに蒜山の動植物のご案内をしたご縁で、協議会事務局としても原画展の横で、活動紹介の映像放映やパネル展示をして参りました。一般の方に、普段、現場に直接足を運んでいただくのは難しくとも、作家さんの絵という別のアプローチから蒜山の自然を楽しんでいただける貴重な機会となったと思います。



協議会出展コーナー



千布お気に入りの1枚